新型コロナ対策の設備

電動のカウンター上下窓

ナブコシステム

ナブコシステム株式会社（東京都千代田区霞が関）はCOVID－19（新型コロナウイルス感染症）などの対策として、対面窓口において感染予防できる、電動カウンター上下窓「オートウィンドウ」と上下式手動スクリーン「カフェオレ（Café au Lä）」の提案を始めている。受付窓によって人と人との接触を防ごうという。今後、「コロナ禍」が終息しても社会習慣が変化するとみられている。「現在よりも更に安全・安心な対策を施すことで従業員、来訪者を感染リスクなどから守れる」と同社では訴えている。

「オートウィンドウ」

「カフェオレ」

駅改札の窓にも（オートウィンドウ）

対応者も客も守る（カフェオレ）

オートウィンドウはアルミフレーム内にモーターを内蔵しており、手元のスイッチ操作で上下開閉ができ、簡単に空間を仕切れる。更に、任意の高さで停止させられるので、状況に応じて幅広く使える。

金銭のやり取りならわずかに上げれば良いし、荷物の受け渡しなら大きく開けられる。

すでに海外では、駅の改札、薬局、官公庁、銀行、病院・クリニックの受付などで採用されているが、「ウイルス感染防止」の商品として、企業の受付、各種店舗、コンビニエンスストアなど、多くの設置ニーズに応える。自動施錠装置と落下防止装置で防犯性、安全性も備えている。

シンプルな構造なので、アルミサッシ等と同様に改修工事も手軽に行える。

上下手動スクリーンも気候に合わせてスクリーンの高さを自由に変えられる上下手動スクリーンのカフェオレ（Café au Lä）。手で引き上げ、下げられるので、操作も簡単、ブラケット固定で容易に設置できる。元々は屋外のレストランやオープンテラスで、風除けや防寒対策用として設置されていた。寒い時や風が強い時は引き上げれば良いし、下げている時は自然なそよ風などを直に楽しめる。

これを感染防止対策としてオフィスや薬局の受付などのパーティションとして設置を提案しようという。製造元のスウェーデンでは新型コロナウイルス感染症防止対策として現地の新聞に取り上げられた。

万が一の事故にも薄いフィルム製の仕切りを使っていた大阪のショッピングセンターで、来店客がライターを購入しようと発火を試していたところ、手元からフィルムに引火しぼや騒ぎとなった。あわや大火事という事故であった。

オートウィンドウやカフェオレなら引火などの危険はなく、安全・安心に顧客、来店客の対応ができる。

同社は自動ドアでも、「通行者の安全・安心」だけでなく、接触感染にも配慮し、社会に貢献しようという。

「接触感染対策」として手動ドアの自動化やタッチスイッチの非接触タイプへの変更を訴えている。

問い合わせは同社各支店か営業本部（電話03・3593・0181、ファクス03・5251・3848）へ。ホームページURLはhttp://www.nabcosystem.xo/jp/へ。

譲渡制限付きの株式

企業価値向上への意欲促す

リンテック

リンテック株式会社（東京都板橋区本町）は5月8日に開いた取締役会で譲渡制限付株式報酬として新株式の発行を行うと決議、5月28日に振込完了した。

発行の目的と理由に開催した同社定時株主総会で、同社の取締役（社外取締役である者および監査等委員であるものを除いた対象取締役）の寺社株式保有を促進することで株価変動のメリットとリスクを株主と共有させ、株価上昇と企業価値向上への貢献意欲を高めようという。

対象取締役に対して譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を年額6000万円以内として設定すること、対象取締役に対して各事業年度において割り当てる譲渡制限付株式の総数は3万株を上限とすること、譲渡制限付株式の譲渡制限期間を30年間とすることを定めている。

同社は、執行役員に対しても、同様に譲渡制限付株式を交付することとしている。

同日、4月1日から21年3月31日（同社第127期）までの期間に係る譲渡制限付株式報酬として、割当予定先である対処宇執行役員17名に金銭報酬債権合計4573万8000円を支給し、割当対象者が当該金銭報酬債権の全部を現物出資の方法によって給付することにより、特定譲渡制限付株式として同社普通株式1万9800株を割り当てると決議している。

各割当対象者に多額いする金銭報酬債権の額は、同社における各割当対象者の役位、貢献度等を総合的に勘案の上、決定している。

払込期日　5月28日

発行する株式の種類と数　同社普通株式1万9800株

発行価額　1株につき2310円

割当予定先　同社の執行役員17人　1万9800株

その他　新株発行につい金融商品取引法に基づく有価証券届出書を提出している。

役員体制

リンテック

リンテック株式会社（東京都板橋区本町）は6月22日付で新役員体制となる。新しく社外取締役に日本製紙株式会社企画本部長代理の掛橋裕哉氏が就任する。

【新役員体制】（カッコ内は職務および担当）

代表取締役社長　大内昭彦

代表取締役会長　代表執行役員　服部真

取締役　専務執行役員　川村悟平（生産本部長兼品質・環境統括本部管掌）

取締役　専務執行役員　望月経利（総務・人事本部長）

取締役（社外）＝新任

掛橋裕哉〈日本製紙株式会社企画本部長代理〉

取締役（社外）　奥島晶子〈ジェイビートウビー株式会社代表取締役社長〉

取締役　監査等委員　岡田浩志

取締役（社外）　監査等委員　大岡哲〈中央大学大学院商学研究科講師リョービ株式会社社外取締役〉

取締役（社外）　監査等委員　大澤加奈子〈弁護士　梶谷綜合法律事務所〉

執行役員体制

常務執行役員　森川秀二（事業統括本部副本部長兼産業工材事業部門長）

常務執行役員　西川淳一（生産本部副本部長兼熊谷工場長）

常務執行役員　若狭毅彦（生産本部副本部長兼　龍野工場長）

上席執行役員　大西徹（生産本部三島工場長）

上席執行役員　村田則夫（事業統括本部大阪支店長兼西日本担当）

上席執行役員　植松茂（広報・IR室長）

上席執行役員　岩崎豊（事業統括本部加工材事業部門長）

上席執行役員　盛本純郎（LINTEC ASIA PACIFIC REGIONAL HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED　社長）

上席執行役員　月田達也（調達本部長）

上席執行役員　萱谷俊巳（事業統括本部副本部長兼洋紙事業部門長兼東京洋紙営業部長）

上席執行役員　吉武正昭（事業統括本部副本部長兼印刷・情報材事業部門長）

上席執行役員　持田欣也（事業統括本部副本部長兼アドバンストマテリアルズ事業部門長兼QMS推進部長）

執行役員　大嶋正広（LINTEC USA HOLDING, INC　社長）

執行役員　松尾博之（生産本部吾妻工場長）

執行役員　柴野洋一（管理本部長兼経理部部長）

執行役員　西角尚志（経営企画室長）

執行役員　所司悟（事業統括本部オプティカル材事業部門長）

執行役員　峯浦芳久（研究開発本部長）

執行役員　妹尾秀男（研究開発本部副本部長兼研究所長）

※退任　西尾弘之特別顧問、中村孝顧問、大春敦顧問、飯塚匡信顧問

5月の求車3分の1

前年比6万8千件減少

全ト協

公益社団法人全日本トラック協会（坂本克己会長）は6月1日、2020（令和2）年5月の「求荷求車制約運賃指数」を発表した。それによると、5月の運賃指数は前月比4ポイント減、前年同月比12ポイント減の116だった（2010年4月を100とする）。

5月末の求車登録件数は3万5840件で前年同月比6万8085件減少（65・5％減）。3分の1にまで落ち込んだ。

成約運賃指数は荷物情報（求車）、車両情報（求荷）それぞれの登録情報について、対象期間に成約に至った個別運賃を合計し、総対象成約件数で除した金額を指数化したもの。同協同組合に加入する中小トラック運送事業者のための求荷求車情報システムをインターネットを利用して荷物の輸送を依頼する側と保有する車両を活用したい運送業者側が、それぞれ情報登録を行い、お互いにマッチすれば成約に至るが、このシステムにより帰り荷や備車の確保、既設波動への対応ができる。

月別の成約運賃指数は2017（平成29）年6月に前年を上回って以来、2019（令和元）年7月まで前年比増加を続けてきたが、同年8月の前年と同じ130となり、9月からは連続して前年比は減少している。

荷物重量4トン以下と4トン超を比較すると、2020年は4トン以下が119・3ポイント、4トン超が112・3ポイント。

新型コロナで激減に

物流の動きからみると昨年7月が景気の分水嶺であったといえる。2020年に入って1月は2ポイント減、2月は5ポイント減、3月は6ポイント減と徐々に減少幅を拡大させていたが、COVID19（新型コロナウイルス）による自粛要請が発令された4月は減少幅が一気に2けたを記録した。5月も8ポイント減と2けた近い減少となったことで、減少傾向は当分の間続くとみられる。

年間の求車情報からみると、2010年度の20万764件を100として以来、毎年増加、2015（平成27）年度には105万1395件で百万件の大台に乗せた。

以後増加は続き、2018（平成30）年度に192万7949件となった。しかし、2019（令和元）年度は143万1478件で2017（平成27）年度の155万8945件も下回っていた。

成約運賃指数（月別）の推移（平成22年4月を100とする）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成22年度	100	98	96	100	105	102	101	103	107	104	104	110
平成23年度	111	108	106	109	108	108	106	106	109	105	104	111
平成24年度	108	103	102	102	107	107	106	105	112	107	106	113
平成25年度	108	106	107	108	112	111	111	115	119	114	115	126
平成26年度	114	113	111	115	116	117	119	119	122	116	115	119
平成27年度	115	116	114	114	117	117	117	118	121	115	113	117
平成28年度	116	115	111	111	116	115	114	115	121	113	114	120
平成29年度	115	114	112	113	118	119	118	122	127	119	122	126
平成30年度	121	118	118	123	130	136	133	131	137	128	127	132
令和元年度	130	128	124	124	130	131	131	129	130	126	122	126
令和２年度	120	116										

荷物情報（求車）件数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
登録件数	500,764	557,137	634,610	928,734	997,204	1,051,395	1,180,371	1,558,945	1,927,949	1,431,478	90,556

荷物情報(求車)	令和２年５月	前年同月比		前月比	
		増減数	増減率	増減数	増減率
登録件数	35,840	−68,085	−65.5%	−18,876	−34.5%
成約件数	16,525	−4,879	−22.8%	−5,203	−23.9%
成約率	46.1%	25.5ポイント	−	6.4ポイント	−

〈前号からの続き〉

㈱LIXILグループの2020年3月期決算（前号の続き）

セグメント別で、ハウジングテクノロジー事業とビルディングテグノロジー事業について

［ハウジングテクノロジー事業］

ハウジングテクノロジー事業においては、外と内がつながる心地よいリビング空間を創りだすTOSTEMブランドの窓「LW（エルダブリュー）」や、木のぬくもりと家具のような上質感にこだわった「フェンスA」などデザイン性の高い商品の強化に努めたほか、デザイン豊富な「ラシッサ」シリーズをはじめとしたインテリア建材が引き続き販売好調であったことなどもあり、売上収益は5422億3百万円（前年同期比0・3％増）、利益面においては価格改定効果に加えて特にエクステリア商品やインテリア建材商品の売上伸長によるミックスの良化、プラットフォーム化の進捗に伴う生産効率の改善効果などによる粗利増が奏功した結果、事業利益は282億88百万円（前年同期比36・5％増）と増収増益だった。

［ビルディングテクノロジー事業］

ビルディングテクノロジー事業においては、オリンピックの需要終息による受注減などがあったことから売上収益は1127億74百万円（前年同期比2・7％減）、事業利益は26億71百万円（前年同期比27・6％減）と減収減益だった。

☆お店の出入口を、いきいきと華麗に演出する
◪テラオカフルオープナーMINI（アルミサッシ対応）
◪テラオカフルオープナー（ステンレスサッシ対応）
寺岡オートドア株式会社
〒146-0083 東京都大田区千鳥3-19-3 ☎03(3758)3531㈹
AUTO DOOR TERAOKA

国内最高クラスの断熱性、気密性
栗原の樹脂窓　ガラスを自由に選べます
K-WINDOW
株式会社 栗原　TEL(03)3816-1151
K-WINDOW営業部　TEL(048)523-0171

トーヨーの振動ホイル
振動カッター　振動ホイル
建築用・産業用・自動車用
液晶ガラス用
TC-21SV
TC-41SV
ホイル内径が異形になっていることにより、振動を起こしながら切断します。
トーヨー株式会社
〒559-0004 大阪市住之江区住之江2丁目3-7
TEL(06)6672-6271　FAX(06)6671-3071

受付業務による接触感染・飛沫感染を防止
今より「安全」「安心」な対策で感染リスクを軽減しませんか？
電動カウンター窓「オートウィンドウ」
安全　上下開閉する電動型のため簡単に空間を仕切ることが可能
安心　直接窓に触れないため人と人とが接触しづらい
便利　任意の高さで停止可能なため状況に応じた受け渡しが可能
NABCO ナブコシステム株式会社
通行者の安全・安心のために　ナブコシステム　検索
「オートウィンドウ」の詳細は、右記のQRコードを読み込み、アクセスしてください。

板硝子―鏡から建装材まで
各種板ガラス、鏡、内外装建材、アクリライト 他
各種プラスチック・ショーケース 製造施工
トータルシステムでお役にたつ……吉田硝子工業へ
AGC株式会社／特約店
三菱レイヨン株式会社
株式会社 日本アルミ
タテヤマアドバンス株式会社
代理店
吉田硝子工業株式会社
本社　〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目24番10号　TEL 06-6531-7635㈹　FAX 06-6534-1195
桜川営業所　〒556-0022 大阪市浪速区桜川4丁目7番5号　TEL 06-6562-4512㈹　FAX 06-6568-6681

板硝子卸販売
★皆様のご繁栄を願っています――
鏡・防犯硝子・複層硝子　卸
内・外装硝子　責任施工
加工硝子一式
ストアフロント　サッシ
高機能商品でダッシュ
セントラル硝子・三重硝子特約店　昭和フロント代理店
株式会社山田硝子店
本社・工場　〒547-0041 大阪市平野区平野北2-2-58　TEL(06)6791-1317㈹　FAX(06)6792-1319
加美営業所（アルミ建材課）　〒547-0001 大阪市平野区加美北3－14－14　TEL(06)6794-8851　FAX(06)6794-9163
札幌支店　〒007-0836 札幌市東区北36条東20－2－57　TEL(011)782-7238㈹　FAX(011)782-5898
岩見沢工場　〒079-0181 岩見沢市岡山町129番地16　TEL(0126)22-7476㈹　FAX(0126)22-7522

産業用　工業用　機械用　基板用
耐熱・耐圧用ガラス―液晶・電子材料用ガラス
・パイレックス　・テンパックス　・ネオセラムN－O　・透明石英ガラス
・強化ガラス　・耐熱ガラス管　・鉛ガラス　・単結晶サファイア
・無アルカリガラス　・薄板ガラス基板　・透明薄電膜ガラス　・光学薄膜基板
平岡特殊硝子製作株式會社
取締役社長　平岡泰
〒550-0013 大阪市西区新町4丁目7番8号　TEL.06(6531)2505　FAX.06(6538)2225
URL：http://www.hiraoka-sg.co.jp/

MOMENTIVE　セメダイン
トスシール811（低モジュラス難燃性）
POSシール（一液型変成シリコーン）
フラットバッカーHP
耐熱性・耐火性が要求される箇所のシーリングバックアップに！
使用参考図
Shin-Etsu　ボンド KONISHI
乙防シーラント40N
シーラントマスター300
TAG-1（非汚染タイプ）
米国製大型リフター
MRTALPCH611LDCS
大板・厚板施工が変わる！
有線リモコン機能を追加　最大500kg吊
6パッド使用時（4パッド使用時は320kg）
フレーム寸法 2010×305
上下のパットは取り外し可能
杉村商事株式会社
FAX (06) 6532-7337
TEL (06) 6532-0720